



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 アジアクエスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 4261 URL <https://www.asia-quest.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 桃井 純
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 外谷 悠一郎（TEL）03-6261-2701
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	2,413	29.9	214	1.6	210	△3.6	138	△3.6
2024年12月期中間期	1,858	26.3	211	51.3	218	56.3	143	57.1

（注）包括利益 2025年12月期中間期 136百万円（△1.5%） 2024年12月期中間期 138百万円（39.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	93.93	93.22
2024年12月期中間期	97.69	96.78

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	2,775	1,825	65.8
2024年12月期	2,764	1,688	61.1

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 1,825百万円 2024年12月期 1,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	5,171	27.3	518	13.1	517	10.7	345	17.0	234.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	1,473,600株	2024年12月期	1,473,600株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	107株	2024年12月期	107株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	1,473,493株	2024年12月期中間期	1,469,509株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、設備投資や雇用・所得環境の改善が続く中で、景気は一部に弱めの動きもみられますが、緩やかに回復しております。一方で、米国の通商政策動向に加え、中国経済の先行き懸念、中東地域の地政学的リスク、国内における物価上昇の継続などが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、今後の影響には十分注意する必要があります。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、ビジネスモデルの変革や新規ビジネスを創出するためにデジタル技術を活用するデジタルトランスフォーメーション(DX)の流れが引き続き力強いものとなっており、あらゆる産業において、企業の競争力強化のためのIT投資は全体として底堅く推移しました。

このような環境の中、当社はお客様のデジタルトランスフォーメーションを支援するデジタルインテグレーターとして、お客様のデジタルトランスフォーメーションを共に考えるコンサルティングから、必要なデジタル技術を駆使したシステムの設計、開発、運用までの一貫したソリューションを具体的に提案することに引き続き努めました。また、採用活動等のデジタル人材確保に向けた取組みも順調に進捗しましたが、それに伴う労務費・人件費や採用費の増加に加えて、オフィス拡張に伴う家賃等の費用も増加しました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績につきましては、売上高は2,413,791千円(前中間連結会計期間比29.9%増)、営業利益は214,395千円(前中間連結会計期間比1.6%増)、経常利益は210,890千円(前中間連結会計期間比3.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は138,412千円(前中間連結会計期間比3.6%減)となりました。

なお、当社グループはデジタルトランスフォーメーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて33,781千円増加し、2,252,304千円となりました。これは主に、法人税等の支払等により現金及び預金が142,501千円減少した一方、売上拡大により売掛金及び契約資産が166,663千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて22,768千円減少し、523,232千円となりました。これは主に、旧本社オフィスの敷金返還等により投資その他の資産が30,316千円減少したことによるものであります。

以上の結果、当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて11,012千円増加し、2,775,536千円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて126,518千円減少し、804,058千円となりました。これは主に、納税により未払法人税等が74,645千円減少したこと等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて719千円増加し、145,814千円となりました。これは主に、リース債務の計上等に伴いその他固定負債が13,727千円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて125,798千円減少し、949,873千円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて136,811千円増加し、1,825,662千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上等により利益剰余金が138,412千円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ142,501千円減少し、1,378,289千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、53,069千円の支出(前中間連結会計期間は233,426千円の収入)となりました。これは主に、事業拡大により税金等調整前中間純利益210,890千円を確保できた一方で、売上債権の増加額170,995千円や法人税等の支払額140,433千円等の資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、59,353千円の支出(前中間連結会計期間は187,441千円の支出)となりました。これは主に、従業員数の増加に伴うPC等への設備投資に加え、事業拡大に伴うオフィス拡充・本社機能移転のため、有形固定資産の取得による支出84,619千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、25,970千円の支出(前中間連結会計期間は129,170千円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出24,941千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月13日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,520,790	1,378,289
売掛金及び契約資産	614,773	781,436
仕掛品	2,368	1,233
原材料	424	325
その他	80,165	91,019
流動資産合計	2,218,522	2,252,304
固定資産		
有形固定資産	288,071	296,139
無形固定資産	2,191	1,671
投資その他の資産	255,738	225,422
固定資産合計	546,000	523,232
資産合計	2,764,523	2,775,536

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	67,110	66,868
1年内返済予定の長期借入金	38,276	26,670
未払金	300,955	243,900
未払法人税等	157,088	82,443
賞与引当金	70,809	82,383
受注損失引当金	211	81
その他	296,125	301,710
流動負債合計	930,577	804,058
固定負債		
長期借入金	134,575	121,240
退職給付に係る負債	7,938	8,265
その他	2,581	16,309
固定負債合計	145,095	145,814
負債合計	1,075,672	949,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,358	412,358
資本剰余金	364,362	364,362
利益剰余金	913,744	1,052,157
自己株式	△370	△370
株主資本合計	1,690,094	1,828,507
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,243	△3,360
その他の包括利益累計額合計	△1,243	△3,360
新株予約権	-	515
純資産合計	1,688,851	1,825,662
負債純資産合計	2,764,523	2,775,536

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,858,334	2,413,791
売上原価	950,942	1,256,621
売上総利益	907,391	1,157,170
販売費及び一般管理費	696,298	942,775
営業利益	211,093	214,395
営業外収益		
受取利息	195	875
為替差益	8,232	-
その他	880	692
営業外収益合計	9,308	1,568
営業外費用		
支払利息	1,458	996
為替差損	-	3,651
その他	230	426
営業外費用合計	1,688	5,073
経常利益	218,713	210,890
税金等調整前中間純利益	218,713	210,890
法人税、住民税及び事業税	86,575	68,912
法人税等調整額	△11,419	3,564
法人税等合計	75,156	72,477
中間純利益	143,557	138,412
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	143,557	138,412

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	143,557	138,412
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△5,209	△2,116
その他の包括利益合計	△5,209	△2,116
中間包括利益	138,348	136,296
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	138,348	136,296
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	218,713	210,890
減価償却費	21,895	37,805
受取利息及び受取配当金	△195	△875
支払利息	1,458	996
売上債権の増減額(△は増加)	△8,767	△170,995
棚卸資産の増減額(△は増加)	119	1,234
その他の資産の増減額(△は増加)	△3,933	△9,846
仕入債務の増減額(△は減少)	3,712	△67
未払金の増減額(△は減少)	14,802	7,322
未払費用の増減額(△は減少)	13,534	△3,359
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,175	9,983
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,093	1,003
その他の負債の増減額(△は減少)	32,014	3,101
その他	△9,403	291
小計	281,869	87,484
利息及び配当金の受取額	195	875
利息の支払額	△1,458	△996
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△47,178	△140,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	233,426	△53,069
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,094	△84,619
無形固定資産の取得による支出	△483	-
敷金の返還による収入	-	25,359
敷金の差入による支出	△160,863	△93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,441	△59,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△127,692	△24,941
新株予約権の発行による収入	-	515
自己株式の取得による支出	△98	-
リース債務の返済による支出	△1,380	△1,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,170	△25,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,093	△4,108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,091	△142,501
現金及び現金同等物の期首残高	1,517,989	1,520,790
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,438,898	1,378,289

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、デジタルトランスフォーメーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。